



ご報告

第46回医学教育学会in Wakayama



【平成26年7月18日～19日】和歌山で開催されました第46回医学教育学会に参加いたしました。岡山大学からは多数の演題が出されており、当センターからも7名が参加及び発表を行いました。



ハワイ大学シミュレーション研修

【平成26年9月3日～4日】ハワイ大学Sim Tikiシミュレーションセンターで行われたシミュレーション研修に、当センター、GIMセンター、NPO岡山医師研修支援機構にて合同派遣を行いました。医師8名、研修医2名、看護師4名、臨床検査技師1名が参加し、シナリオの作成やデブリーフィングを通してシミュレーション教育の指導方法を学びました。

～参加者の声～

一緒に受講した方と、同じ目標・志を持って研修に参加でき、とても有意義な時間を過ごす事ができました。研修中、グループで話し合い、計画、テスト、シミュレーション、デブリーフィングを行う中で、多くのことを学び指導者として、シミュレーション研修の現場を以前とは違った視点で見ることができるようになりました。この研修で得られた学びを指導者間で共有し、指導者養成に繋がります。

看護部 小倉受子



2014NationalSUNに参加しました

【平成26年9月6日～7日】東京医科大学で開催されました2014National SUNに参加いたしました。基調講演ではBoise State Universityのスーザン教授のお話を伺いました。看護臨床実習時間をシミュレーションに置き換えることによる教育効果測定の結果でした。結論、シミュレーション置き換え10%未満であれ50%であれ卒業臨床現場においてのパフォーマンス能力に差異はない結果とのことでした。ただ、臨床で感じるストレスはシミュレーションを多く経験している群のほうが少ないとの評価には興味を持ちました。臨床において一番の恐怖は患者さまの急変など自分では対応できない事態に気づいた時が多く、だが実際仕事をしながらそれに対応できる能力を養う時間を設けることの難しさもあることを考えると臨床現場に出る前のシミュレーション教育には効果が期待でき、行動につながる心理的要素を強化しストレスに立ち向かうメンタルの強さを養う場にも活用できると感じました。

11月各部署急変時シミュレーションが始まります。シミュレーションシナリオの中から学ぶべき目標を明確にし、必要な知識・判断力によるアセスメントに基づいた技術の成果を体験者にデブリーフィングしていきます。

医療安全管理部 森田幸子

医学科4年生シミュレーション実習開始

平成26年9月より医学科4年生を対象とした10週連続シミュレーション実習が開始しました。

BLS、採血、尿カテ、縫合結紮、不安定患者シミュレーション、手術室シミュレーション&手洗いガウンテクニック、挿管、分娩シミュレーション、PBL1&2と計10ブースで行われており、火曜の午後、MUSCAT CUBEは活気に溢れております。ご指導下さっている先生方に感謝申し上げます。

縫合



採血



手術



Simulation Specialist交流会を開催しました

【平成26年10月25日】昨年沖縄で開催されたSimulation Specialist交流会の第2回目を岡山で開催いたしました。本会の主旨は、全国のシミュレーションセンター管理運営等に携わっている人々が、ご自身の施設をより良いものにするための情報交換を目的としたもので、島根大学医学部クリニカルスキルアップセンターと岡山大学医療教育統合開発センターが共同主催で行っているものです。今回は全国から13施設19人のSimulation Specialistや管理人にお集まりいただきました。第2回目である今回のプログラムのメインとして、各施設の紹介や工夫点、悩み等を盛り込んだプレゼンテーションを各施設代表者に行っていただき、プレゼンテーション後のディスカッションでは様々なアイデアや意見が飛び交いました。



2014/10/25 第2回Simulation Specialist交流会 in 岡山

お知らせ

中四国模擬患者スキルアップセミナーのご案内

平成26年11月22日（土）中四国模擬患者スキルアップセミナーを開催いたします。

多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：平成26年11月22日（土）13：30～

場所：地域医療人育成センターおかやま

(MUSCSAT CUBE)

3階 MUSCATホール

チーム医療シミュレーション教育による臨床能力スキルアッププロジェクト

中四国模擬患者スキルアップセミナー -模擬患者参加型教育で月が変わる-

模擬患者 (Simulated Patient, SP) とは、医療従事者や医療系の学生の練習相手として患者役を演じる人のことです。

第一部では模擬患者参加型教育を通して、何を学んだかを教育を提供する側、受ける側、そして模擬患者さんからお話をいただきます。

第二部では模擬患者の役作りによる演習を行います。

★第一部★ 模擬患者参加型教育の実践

講演1：倉敷中央看護専門学校

講演2：中国学園大学現代生活学部人間栄養学科

講演3：岡山大学病院医療部管理指導室

講演4：岡山県立総合医療センター 産科ファミリークリニック

講演5：岡山臨床スキルアップ研究会 (OCSA)

講演6：香きいネットワーク岡山研究会

教務主任 池田美紀

教授 多田貴代

主任 横田由美

所長 山下明

前代表 山下大輔

代表者 山本美子

模擬患者 横田友子

★第二部★ 模擬患者の役作り演習

日時 平成26年11月22日（土）

13:30-17:30

会場 地域医療人育成センター

おかやま(MUSCAT CUBE)

3階 MUSCATホール

医療従事者の方、模擬患者さんとものお互いの方大歓迎です!!!

主催 岡山大学医療教育統合開発センター

TEL 086-235-6597

お問い合わせ http://www.okayama-u.ac.jp/user/cdmhe/

共催 医学科教育委員会、看護学科教育委員会、歯学部教育委員会、歯学部教育委員会

後援 岡山県、山陽新聞社、NHK岡山放送局 (協賛)

お問合せ

医療教育統合開発センター（管理棟 5 F）

TEL/FAX：086-235-6597

HP：http://www.okayama-u.ac.jp/user/cdmhe/

